

評価委員会会議

評価委員会

日 時：平成26年1月20日（月） 13：00～14：30

場 所：長崎大学薬学部柏葉会館会議室（柏葉会館2階）

1. 報告事項

平成24・25年度2年間の取組実施状況とその成果について

2. 協議事項

平成24・25年度2年間の取組の評価について

中間評価結果

評価委員会では、事業推進担当者の取組報告の後、丸山徹評価委員長のもと8項目について以下の3段階の評価基準で評価を実施。

【 評価基準 S（当初予定以上）、A（当初予定通り）、B（当初予定以下） 】

在宅医療・福祉コンソーシアム長崎評価委員会ピアレビュー

評価委員長 丸山 徹

平成26年1月20日に、長崎大学にて、平成25年度の在宅医療・福祉コンソーシアム長崎評価委員会を開催した。まず、本事業の推進事務局を担当している長崎大学薬学部の中嶋教授から、本コンソーシアムの概要、平成25年度の事業取組と平成25年度以降のコンソーシアムの活動計画（案）についての説明がなされた。

次いで、平成25年度の事業内容（①在宅医療・福祉コンソーシアム長崎の設立及び事務局・サテライト事務局の設置、並びに本部委員会・推進委員会・運営委員会の設置と定期的な開催による実施体制の整備、②広報システムの立ち上げ及び広報活動・成果発表・情報発信の実施、③低学年向け合同授業の「NICEキャンパス長崎」への科目登録と開講、④低学年向け合同実習の「NICEキャンパス長崎」への科目登録と開講、⑤「NICEキャンパス長崎」への科目登録に向けた高学年向け合同実習トライアルの実施、⑥本事業活動の情報発信を目的としたシンポジウム、フォーラム等の開催、⑦多職種協働による在宅がん医療・緩和ケア教育に関するセミナー等の開催及びアンケート調査の実施、⑧中間評価の実施）の8項目について評価委員会メンバーで協議した。その結果、①については、自己評価（A）と同様、コンソーシアムの枠組みが設置でき、当初の予定どおりに運営され始めている点を評価するという意見で一致した。ただし、委員会を重ねる中で、どのような課題が見出されたのか？、またそれがどのように修正されていったのか？、を配布資料に記述してあれば、よ

り評価しやすかったのではないか、あるいは、運営委員会に学生代表者を加えたらどうかという提言もあった。②に関しては、委員会メンバー全員一致で自己評価（A）と同等の評価が示された。ホームページの見やすさを評価する一方、昨今のモバイル環境を考慮し、スマートフォンサイトの構築やSNSの活用も必要ではないかという意見もあった。また、高校生に対してもこのような先駆的な取り組みが実施されていることを広報したほうがいいのではないかという提言も寄せられた。③の場合も全員一致で、自己評価（A）と同等の結果が示された。個別意見としては、1）カリキュラム間の位置付けが考慮されていると思われるが、それがよりわかりやすい形で理解できるようにしたほうがいいのではないか、2）参加人数の妥当性について再検討が必要かもしれない、3）eラーニングが可能なように、貴重な講義内容のアーカイブ化が必要ではないか？、それにより卒業教育や社会人教育にも活用できるだけでなく、各参加団体にも貸し出しあるいは閲覧が可能となり、取り組みの広報にも繋がる上、より有機的な取り組みも期待できるのではないか？、という意見があった。④については、予定以上の成果が得られていると、取り組み内容を高く評価する委員が大部分であった（S（7名）、A（1名））。参加者が予定の人数以上であったことは素晴らしいが、一方で、医学科の学生の参加を増やすことが次年度以降の課題であるという提言が示された。⑤については、当初の予定通りに実施されていることから、全員一致で自己評価（A）と同じ結果が提示された。委員の中には、カンファレンスの内容をUSTREAM等で配信すると、広報にもつながるのでは？、という意見があった。希望としては、研修会をシリーズ化している点が高く評価された。⑥については、全員一致で当初の予定通りにシンポジウムやフォーラムが継続して開催されていると回答していた。加えて、参加者に対するアンケートの実施（もし実施している場合はその結果）を希望する意見があった。⑦についても、全員が自己評価（A）と同等に評価していた。個別意見としては、アンケート結果の提示、アンケート結果に基づくブラッシュアップの必要性、セミナー内容のアーカイブ化の必要性、が提言された。⑧に関しては、自己評価と同等の結果であった。ただし、次年度以降の委員会運営について、書面会議が提案され、協議の結果、次年度は原則、書面会議を行うこととした。

以上示したように、平成25年度の取り組みについては、全ての項目について、当初の予定通りあるいは予定以上に実施されていることを確認することができた。また、次年度の事業計画内容が妥当であると判断した。今後の取り組みの更なる展開を大いに期待したい。

自己点検ならびに評価結果

平成24・25年度	実施状況（平成25年12月現在）	自己評価	評価結果
<p>在宅医療・福祉コンソーシアム長崎の設立及び事務局(代表校)・サテライト事務局(連携校)の設置、並びに本部委員会・推進委員会・運営委員会の設置と定期的な開催による実施体制の整備</p>	<p>平成24年12月 在宅医療・福祉コンソーシアム長崎を設立した。長崎大学に事務局、長崎県立大学と長崎国際大学にサテライト事務局を設置した。代表校事務局にプログラム専任教員4名（医師免許取得者1名、歯科医師免許取得者1名、薬剤師免許取得者1名、看護師免許取得者1名）を採用した。連携校のサテライト事務局にプログラム専任教員1名をそれぞれ採用した（長崎県立大学：看護師免許取得者1名、長崎国際大学：薬剤師免許取得者1名）。代表校と連携校にすでに設置されているテレビ会議システムを活用し、大学間における双方の連絡調整が可能なネットワーク体制を構築した。</p> <p>【平成24年度】 【本部委員会】 第1回本部委員会 出席総数 28名、 第2回本部委員会 出席総数 21名 【推進委員会】 第1回推進委員会 出席総数 31名、 第2回推進委員会 出席総数 23名 【運営委員会】 第1回運営委員会 出席総数 17名、 第2回運営委員会 出席総数 14名 第3回運営委員会 出席総数 15名、 第4回運営委員会 出席総数 12名 第5回運営委員会 出席総数 12名、 第6回運営委員会 出席総数 12名</p> <p>【平成25年度】 【本部委員会】 第1回本部委員会 出席総数 23名 ※第2回本部委員会 3月実施予定 【推進委員会】 第1回推進委員会 出席総数 28名 ※第2回推進委員会 2月実施予定 【運営委員会】 第1回運営委員会 出席総数 11名、 第2回運営委員会 出席総数 13名 第3回運営委員会 出席総数 14名、 第4回運営委員会 出席総数 13名 第5回運営委員会 出席総数 14名、 ※第6回運営委員会 2月実施予定</p>	<p>A</p>	<p>S：0名 A：8名 B：0名</p>
<p>広報システムの立ち上げ及び広報活動・成果発表・情報発信の実施</p>	<p>【広報システム】 平成24年12月にホームページを立ち上げた。</p> <p>【広報活動】 新聞広告、路面電車内の中吊り広告、長崎市運営の無料掲示板広告すると共に、公共施設（図書館等）でチラシ配布等を行った。</p> <p>【成果発表】 <平成24年度> 日本薬学会第133年会（平成25年3月、横浜） 日本臨床腫瘍薬学会学術大会2013（平成25年3月、東京） 第15回日本在宅医学会大会（平成25年3月、松山） <平成25年度> 第21回日本ホスピス・在宅ケア研究会（平成25年7月、長崎） 第45回日本医学教育学会大会（平成25年7月、千葉）</p> <p>【活動報告書】 平成24年度年間活動報告書編集及び発行 平成25年度早期体験学習報告書編集及び発行 平成25年度年間活動報告書現在作成中</p>	<p>A</p>	<p>S：0名 A：8名 B：0名</p>

平成24・25年度	実施状況（平成25年12月現在）	自己評価	評価結果																
低学年向け合同授業（講義）及び高学年向け合同授業（講義・演習）の「NICEキャンパス長崎」への科目登録と開講	平成25年度は低学年向け合同授業（講義）4科目、高学年向け合同授業（講義・演習）3科目の合計7科目を「NICEキャンパス長崎」に科目登録し、開講した。 【低学年向け合同授業（講義）】 ①「在宅がん治療概論」 （長崎大学、講義、2単位） 履修生：14名、聴講生：4名 ②「在宅ケア概論」 （長崎大学、講義、2単位） 履修生：18名、聴講生：9名、一般社会人：2名 ③「在宅緩和ケア概論」 （長崎県立大学、講義、2単位） 履修生：33名、聴講生：2名、一般社会人：30名 ④「在宅医療概論」 （長崎国際大学、講義、2単位） 履修生：95名、一般社会人：5名 【高学年向け合同授業（講義・演習）】 ⑤「薬物治療実践学」 （長崎大学、講義、1単位） 履修生：35名 ⑥「在宅看護論」 （長崎県立大学、講義、2単位） 履修生：73名 ⑦「在宅がん治療特論」 （長崎大学、演習、2単位） 履修生：14名、聴講生5名	A	S：0名 A：8名 B：0名																
低学年向け合同実習の「NICEキャンパス長崎」への科目登録と開講	平成25年度は低学年向け合同実習2科目を「NICEキャンパス長崎」に科目登録し、3大学・全連携学部合同で夏季休暇中に開講した。また、連携3大学以外の大学からの履修生もあった。 【低学年向け合同実習】 ①「在宅チーム医療早期体験学習」 [概要] 長崎大学、合宿型実習2日間、実習施設：訪問看護ステーション・薬局（在宅療養在宅への居宅訪問を含む）、1単位 履修生：38名 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">長崎大学</td> <td style="padding: 2px;">医学部（医学科・保健学科）、歯学部（歯学科）、薬学部（薬学科）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">長崎県立大学</td> <td style="padding: 2px;">看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">長崎国際大学</td> <td style="padding: 2px;">薬学部（薬学科）、健康管理学部（健康栄養学科）、人間社会学部（社会福祉学科）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">活水女子大学</td> <td style="padding: 2px;">看護学部（看護学科）</td> </tr> </table> </div> 聴講生：1名 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 長崎国際大学大学院 健康管理学研究科（健康管理学専攻） </div> ②「地域包括ケア早期体験学習」 [概要] 長崎大学、実習2日間、実習施設：地域包括支援センター（在宅療養在宅への居宅訪問を含む）、1単位 履修生：29名 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">長崎大学</td> <td style="padding: 2px;">医学部（保健学科）、歯学部（歯学科）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">長崎県立大学</td> <td style="padding: 2px;">看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">長崎国際大学</td> <td style="padding: 2px;">薬学部（薬学科）、人間社会学部（社会福祉学科）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">活水女子大学</td> <td style="padding: 2px;">看護学部（看護学科）</td> </tr> </table> </div>	長崎大学	医学部（医学科・保健学科）、歯学部（歯学科）、薬学部（薬学科）	長崎県立大学	看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）	長崎国際大学	薬学部（薬学科）、健康管理学部（健康栄養学科）、人間社会学部（社会福祉学科）	活水女子大学	看護学部（看護学科）	長崎大学	医学部（保健学科）、歯学部（歯学科）	長崎県立大学	看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）	長崎国際大学	薬学部（薬学科）、人間社会学部（社会福祉学科）	活水女子大学	看護学部（看護学科）	S	S：1名 A：7名 B：0名
長崎大学	医学部（医学科・保健学科）、歯学部（歯学科）、薬学部（薬学科）																		
長崎県立大学	看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）																		
長崎国際大学	薬学部（薬学科）、健康管理学部（健康栄養学科）、人間社会学部（社会福祉学科）																		
活水女子大学	看護学部（看護学科）																		
長崎大学	医学部（保健学科）、歯学部（歯学科）																		
長崎県立大学	看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）																		
長崎国際大学	薬学部（薬学科）、人間社会学部（社会福祉学科）																		
活水女子大学	看護学部（看護学科）																		

平成24・25年度	実施状況（平成25年12月現在）	自己評価	評価結果						
<p>「NICEキャンパス長崎」への科目登録に向けた高学年向け合同実習トライアルの実施</p>	<p>平成24年度は小規模トライアルを3大学・全連携学部が合同で実施した。平成25年度は参加人数30名規模の大規模トライアルを3大学・全連携学部が合同で平成26年3月に実施予定である。</p> <p>【高学年向け合同実習】 「在宅がん医療・緩和ケア合同実習トライアル」 <平成24年度> [概要] 長崎大学、実習（3日間）、実習施設：長崎大学病院のがん診療センター・地域医療連携センター等、在宅療養支援診療所、歯科診療所、薬局（在宅療養者宅への居宅訪問を含む） 参加学生数：18名</p> <table border="1" data-bbox="400 678 1209 846"> <tr> <td>長崎大学</td> <td>医学部（医学科・保健学科）、歯学部（歯学科）、薬学部（薬学科）</td> </tr> <tr> <td>長崎県立大学</td> <td>看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）</td> </tr> <tr> <td>長崎国際大学</td> <td>薬学部（薬学科）、健康管理学部（健康栄養学科）、人間社会学部（社会福祉学科）</td> </tr> </table> <p><平成25年度> [概要] 長崎大学、実習（3日間）、実習施設（予定）：長崎大学病院のがん診療センター・地域医療連携センター等、在宅療養支援診療所、歯科診療所（在宅療養者宅への居宅訪問を含む）※3月実施予定 参加学生数(予定数)：30名</p>	長崎大学	医学部（医学科・保健学科）、歯学部（歯学科）、薬学部（薬学科）	長崎県立大学	看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）	長崎国際大学	薬学部（薬学科）、健康管理学部（健康栄養学科）、人間社会学部（社会福祉学科）	A	<p>S：0名 A：8名 B：0名</p>
長崎大学	医学部（医学科・保健学科）、歯学部（歯学科）、薬学部（薬学科）								
長崎県立大学	看護栄養学部（看護学科・栄養健康学科）								
長崎国際大学	薬学部（薬学科）、健康管理学部（健康栄養学科）、人間社会学部（社会福祉学科）								
<p>本事業活動の情報発信を目的としたシンポジウム、フォーラム等の開催</p>	<p>平成24年度は3大学が合同で、キックオフシンポジウム、長崎県民フォーラム及び長崎がんフォーラムを、長崎地区・佐世保地区で計4回開催した。加えて、平成25年度は、長崎県民フォーラムを長崎地区・佐世保地区で計3回開催予定である。</p> <p>【平成24年度】 【キックオフシンポジウム】 日 時：平成24年12月18日（火）13：00～16：00 会 場：長崎大学中部講堂 参加総数：221名</p> <p>【第1回長崎県民フォーラム】 テー マ：考えよう！これからの在宅医療を 日 時：平成25年2月17日（日）14：00～17：00 会 場：アルカスSASEBO 参加総数：169名 特別講演①「安全で美味しい楽しい食べ方を教えます」 昭和大学歯学部准教授 弘中 祥司 特悦講演②「生きる力を考えよう」 九州大学名誉教授 信友 浩一</p> <p>【第2回長崎県民フォーラム】 テー マ：考えよう！これからの在宅医療を 日 時：平成25年2月23日（土）13：00～16：00 会 場：NCC&スタジオ 参加総数：205名 特別講演①「“緩和ケア”に参加しよう」 東京医科大学病院緩和医療部看護師長・緩和ケア認定看護師 柏谷 優子 特別講演②「在宅療養者の食事の重要性」 九州女子大学家政学部栄養学科教授 巴 美樹 特別講演③「家で過ごすということ」 ホーム・ホスピス中尾クリニック院長 中尾 勘一郎、ご家族の方</p>	A	<p>S：0名 A：8名 B：0名</p>						

平成24・25年度	実施状況（平成25年12月現在）	自己評価	評価結果
	<p>【長崎がんフォーラム】 テーマ：考えよう！これからのがん医療を 日時：平成25年3月3日（日）14：00～17：00 会場：NCC&スタジオ 参加総数：131名 特別講演①「がん診療の現状と課題～長崎大学病院の取組～」 長崎大学病院がん診療センター長・教授 芦澤 和人 特悦講演②「地域緩和医療の絆として薬局が在るためには」 明治薬科大学教授・日本緩和医療薬学会代表理事 加賀谷 肇</p> <p>【平成25年度】 【第1回長崎県民フォーラム】 テーマ：考えよう！これからの在宅がん医療を～痛みの緩和と生活のうらおい～ 日時：平成25年9月28日（土）13：00～15：45 会場：アルカスSASEBO 参加総数：108名 特別講演①「緩和ケア～穏やかな時間を取り戻すために」 長崎大学病院看護部緩和ケアチーム専従看護師 池田 津奈子 特悦講演②「緩和医療と薬～上手に使うって暮らしをまもろう～」 長崎大学病院薬剤部麻薬管理室長・緩和ケアチーム 龍 恵美 特別講演③「旅を諦める必要はありません。あなたの人生に、旅の喜びを。」 旅のよるこび株式会社代表取締役 宮川 和夫</p> <p>【第2回長崎県民フォーラム】 テーマ：考えよう！これからの在宅がん医療を ～私がうけたい医療、私のがのぞむ生き方～ 日時：平成25年12月7日（土）14：00～16：00 会場：長崎県立大学 シーボルト校 大講義室 参加総数：287名 特別講演 「私がうけたい医療、私のがのぞむ生き方」 医療法人社団裕和会 長尾クリニック院長 長尾 和宏</p> <p>【第3回長崎県民フォーラム】 テーマ：考えよう！これからの在宅がん医療を 日時：平成26年2月22日（土）14：00～16：30 会場：長崎大学 文教スカイホール 参加定員：200名 特別講演 「外見ケアで、自分らしくいきいきと！」 テーマ①がんによる外見の変化と心 テーマ②あなたにもできるかんたん外見ケア 国立がん研究センター中央病院アピランス支援センター 野澤 桂子（同センター長/臨床心理士） 臨床心理士（臨床心理士）</p>	A	S：0名 A：8名 B：0名

平成24・25年度	実施状況（平成25年12月現在）	自己評価	評価結果
<p>多職種協働による在宅がん医療・緩和ケア教育に関するセミナー等の開催及びアンケート調査の実施</p>	<p>教育セミナー 【平成24年度】 第1回教育セミナー（平成25年2月、長崎大学） 参加総数 28名 第2回教育セミナー（平成25年3月、長崎大学） 参加総数 28名 【平成25年度】 第1回教育セミナー（平成26年2月予定、長崎大学） 参加予定数10名 ※実施予定</p> <p>平成24年度に3大学と同じ専門職養成課程を持つ全国の大学へ、在宅医療・がん医療・緩和ケア教育の学習到達目標に関するアンケート調査を実施した。 ※平成25年度内に結果の集計予定</p>	A	<p>S：0名 A：8名 B：0名</p>
<p>中間評価の実施</p>	<p>評価委員会を組織し、取組2年目の平成26年1月20日に第1回中間評価委員会を開催予定である。</p>	A	<p>S：0名 A：8名 B：0名</p>